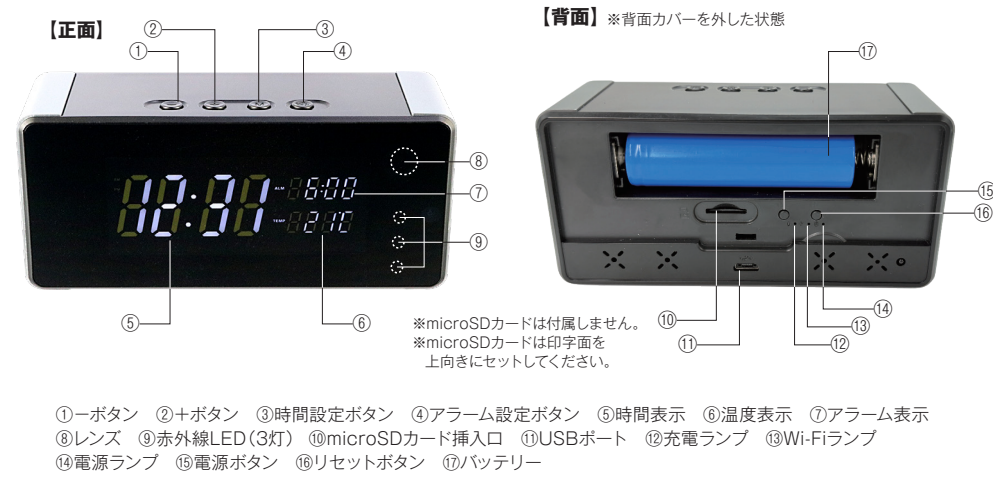




⚠ 本製品は映像録画をメインとしたもので、音声につきましては、音ズレ、音量の変化、ノイズが生じます。また、専用アプリによる録画の音声につきましても、同様の症状がみられます。

■microSDカードのフォーマット

- ・64GB以上のmicroSDカードが認識されない場合は、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』でフォーマットし直してください。
- ・SDカードフォーマッターは、下記の公式サポートページよりダウンロードする必要があります。
- ①使用するSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』を起動します。
- ②使用するSDカードが挿入されたドライブを選択し「開始」ボタンをクリックします。
- ③フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
- ※フォーマットで必ず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。
- ※フォーマットを実行するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

1) ご使用前の確認および注意事項

- ・本製品をご使用いただく前に必ずmicroSDカード（別売）をセットしてから操作を行ってください。（※最大1TB対応）
- ・microSDカードのセットは「カチッ」と音がするまで奥に差し込みます。抜くときは再度「カチッ」と音がするまで押し込みロックを解除します。
- ・なお本製品をご使用いただく前に、必ず充電を行ってから操作を開始してください。
- ・本製品は小型軽量のため精密部品でデリケートに作られています。ボタン等の操作は強い力で行わないでください。
- ・保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので、連続したボタン操作は数秒の間隔をあけて行ってください。
- ・連続してボタン操作をすると操作不能になることがあります。その場合はリセット処理を行ってください。【6】参照】
- ・本製品はビデオカメラを目的としたもので、実際の置時計としての機能を保証するものではありません。

2) 充電方法

- ・背面カバーをはずし付属のバッテリー⑰をセットします。
- ・本体のUSBポート⑪に付属のUSB接続ケーブルを繋ぎ、パソコンとの接続（パスパワー）もしくはACアダプター（別売）で充電します。
- ・充電ランプ⑫が点灯し、充電中であることをお知らせします。
- ・接続すると自動で電源がONになり、録画およびWi-Fiが開始されるため、録画をしない場合は電源をOFFにしてください。【3】参照】
- ・バッテリーが空の状態より約12時間を目安に充電を行ってください。

3) 電源操作および動画撮影

- ・本体にmicroSDカードをセットし電源ボタン⑮を押すと電源がONになり、電源ランプ⑬が点灯し自動で録画を開始します。
- ・その後、Wi-Fiランプ⑬が点滅し、Wi-Fi接続ができるようになります。（※起動まで約1分程度かかることがあります。）
- ・録画の停止および電源をOFFにするには、電源ボタン⑮を長押し（約5秒）し、指を離すと電源ランプ⑬が消灯します。
- ※録画は一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。
- ※繰り返し録画機能により、メモリー一杯になると古いデータから順に上書き録画されます。

4) 外部電源機能

- ・本製品は、別売のACアダプターやモバイルバッテリーに接続すると、充電しながら通常と同じように操作ができるようになります。

5) タイムスタンプ（画像への日付・時間の設定）

- ・本製品は、Wi-Fi経由でアプリに接続すると、自動でスマートフォンの時間に同期され、microSDカードのタイムスタンプがスマートフォンの日時に変更されます。

6) リセット方法

- ・不具合がある場合やパスワードが分からなくなった際に使用します。
- ・本体のリセットボタン⑯を長押し（約10秒）すると「ピープ音」が鳴り、リセットが完了します。

7) デジタルクロック機能（※デジタルクロックの時刻はカメラとは別に設定する必要があります。）

■時刻の設定

- ・時間設定ボタン③を押すと、時間が点滅し設定が可能になります。
- ・時間設定ボタン③を押す度に「時間」→「分」→「決定」の順に設定項目が変わります。
- ・ーボタン①、＋ボタン②で時刻を合わせます。
- ・＋ボタン②を押す度に12時間と24時間の表示が切り替わります。12時間を選択した場合は時間の左上に「AM/PM」が表示されます。
- ※設定中、約10秒間何も操作しないと時刻設定が終了します。

■アラームの設定

- ・アラーム設定ボタン④を長押し（約2秒）すると、アラーム時刻が表示されアラームがONになります。
- ・再度、アラーム設定ボタン④を長押し（約2秒）すると、アラーム時刻が消えアラームがONになります。
- ・アラーム時刻が表示されている状態でアラーム設定ボタン④を押すと、アラーム時間が点滅し設定が可能になります。
- ・アラーム設定ボタン④を押す度に「時間」→「分」→「決定」の順に設定項目が変わります。
- ・アラーム設定時間になるとアラームが鳴り、約1分間に停止します。
- ・アラームを停止するときは、任意のボタン（①～④）を押すことで停止します。
- ※設定中、約10秒間何も操作しないと時刻設定が終了します。

■温度計の設定

- ・ーボタン①を押す度に℃（摂氏）と°F（華氏）の表示が切り替わります。
- ※録画中は本体が熱くなるため実際の温度より高く表示されます。

■本製品はリムーバブルディスクとしての機能はありません。

また、カードリーダーなどを使用しても、microSDカードに保存された録画データをパソコンで再生することはできません。
※microSDカードの録画データをパソコンで再生する場合はmicroSDカード録画の（パソコン等への移行方法）をご参照ください。

※ステータスランプの色やファイル生成時間は、改良のため予告なく変更となる場合がございます。

《注意事項》

Ver.03

- ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。●バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。●製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。●プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。●輸入品につき、製品箱等にキズ・汚れがある場合がございます。

注意・警告

⚠ 本製品は高精細画質の録画および保存を行うため、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池は、ニッケルベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、**高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。**またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電（完全に放電した状態）の状態では保存しないようご注意ください。（電池の寿命が極端に短くなります）ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保存される事を推奨いたします。

専用アプリケーションのインストール

■専用アプリケーション「Tuya Smart」をインストール

※【専用アプリケーション】の説明および画面は「iPhone」のものになります。「Android」では多少表示が異なります。

【iOS】

・App Storeにて『Tuya Smart』を検索し、専用アプリをインストールします。

【Android】

・Google Playにて『Tuya Smart』を検索し、専用アプリをインストールします。

- 1.インストールした専用アプリ「Tuya Smart」を起動し「登録」をタップします。
- 2.プライバシーポリシー確認画面で「同意する」をタップします。
- 3.メールアドレスを入力し「認証コードを取得」をタップします。
- 4.届いた「認証コード」を入力しタップします。
- 5.パスワードを設定し「完了」をタップします。
※不正アクセスを防ぐためメールアドレスとパスワードを必ず設定してください。
※パスワードは英数字を組み合わせてください。

Wi-Fi接続

■電源操作 (Wi-Fi接続の待機)

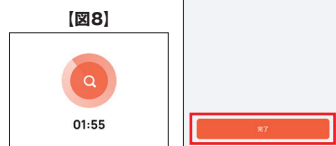
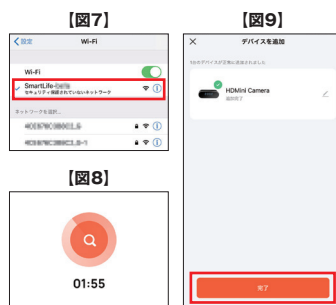
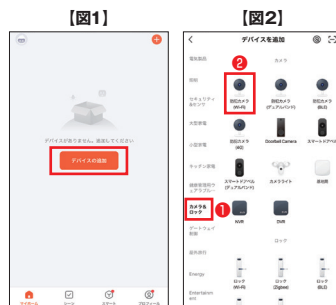
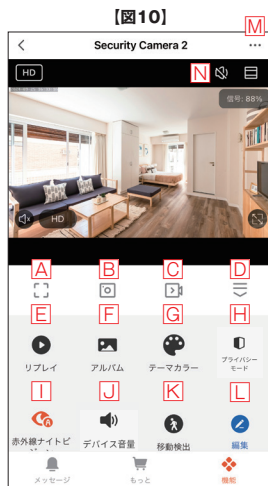
- 1.本体の電源スイッチ①をONにスライドするとステータスランプ⑤が赤点灯します。
- 2.約30秒後にステータスランプ⑤が青点滅に変わりWi-Fi接続の待機状態になります。
※時計は「08:00」から「00:00」に変わります。

■デバイスの追加

- 1.Wi-Fi待機状態でアプリを起動し「デバイスの追加」をタップします。【図1】
※右上の「⊕」をタップすると複数のカメラが接続できます。
- 2.「カメラ&ロック」を選択し「防犯カメラ (Wi-Fi)」をタップします。【図2】
- 3.右上のモードを「Wi-Fiモード」に切り替え「次へ」をタップします。【図3】
- 4.「互換モード」をタップします。【図4】
- 5.お使いの「SSID」を選択しパスワードを入力し「次へ」をタップします。【図5】
※本製品は2.4GHzと5GHzの両方に対応しています。
- 6.「接続します」をタップします。【図6】
- 7.スマホのWi-Fi設定から「SmartLife-xxxx」に接続します。【図7】
- 8.デバイス検索、登録待機状態になります。【図8】
- 9.正常にデバイスが追加されたら「完了」をタップします。【図9】
- 10.デバイス追加が完了すると操作画面に映像が表示されます。【図10】
※Wi-Fi接続完了後は、電源を入れたと自動で接続されます。
※リセットを行うとWi-Fi接続設定が再度必要になります。

操作画面

- 【図10】
- A フルスクリーン：映像を全画面で表示
 - B 写真撮影：写真の撮影
 - C 動画撮影：録画の開始／停止
※【B】撮影データは【E】アルバムに保存されます。
※【C】動画はアプリを閉じると録画できません。
※【C】動画による連続録画はアプリの常時起動が必要で。
 - D 機能ページ：機能ページの表示／非表示
 - E リプレイ：microSDカード内のデータ再生
 - F アルバム：アプリ内のデータ再生
 - G テーマカラー：背景色を白／黒に切り替え
 - H プライバシーモード：カメラ一時停止／再起動
 - I 赤外線ライト：自動／オフ／オン
 - J デバイス音量：デバイス音量を調整
 - K 移動検出：動体検知機能の切り替え
 - L 編集：使用しません
 - M 設定：設定メニューの表示【図11】
 - N スピーカー：音声のオン／オフ
※本体の近くでスピーカーをオンになるとハウリングの原因になります。



設定メニュー

- Ⓐ 基本機能設定：時計表示／ステータスランプのオン／オフ、映像の上下反転【図12】
- Ⓑ 赤外線ライト：自動／オフ／オン【図13】（※映像はモノクロになります。）
- Ⓒ 検出警告設定：動体検知アラーム／感度／タイマーの設定【図14】
- Ⓓ SDカードの設定：SDカードの詳細／フォーマット【図15】
- Ⓔ 録画設定：SDカードへの録画保存設定【図16】
- Ⓣ デバイスを削除：デバイスの登録を削除
※microSDカードがセットされていない場合「Ⓓ」と「Ⓔ」は表示されません。



microSDカード録画

- ・はじめにmicroSDカードを本体にセットし電源を入れ、アプリでWi-Fi接続します。
 - ・「【S】録画設定」をタップし、希望の録画設定を以下のとおりに行います。
 - ・設定完了後は、本体の電源をOFFにしても、アプリを終了しても、設定値に従った録画が保持されます。
 - ・録画データは「microSDカード」に保存されますが、パソコンによる再生はできません。
- ※microSD内に保存されたデータをパソコンで再生する場合は下記の《パソコン等への移行方法》をご参照ください。

■連続録画

- ・SDカード録画スイッチをON、録画モードを「継続録画」に設定します。【図16】
- ・設定完了後は、本体の電源をONにするだけで自動で録画を開始します。

■動体検知

- ・【図10】の「Ⓖ 移動検知」をタップしてONにします。
- ・設定完了後は、本体の電源をONにするだけで動きを検知したら自動で写真を1枚撮影します。
- ・動きを検知すると接続しているスマホに通知が入ります。
- ・「【Q】検出警告設定」のモーション検知アラームスイッチをONにすると動体検知の感度を「低／中／高」のレベルで設定できます。【図14】

■microSDカード内のデータ確認

- ・本製品にはリムーバブルディスク機能がありません。またカードリーダーなどを使用しても、パソコンでmicroSDカードに保存された録画データを再生することはできません。

《microSDカード内のデータ確認方法》

- ・スマホアプリで【図10】の「【E】リプレイ」をタップします。
- ・閲覧したい日をカレンダーで選択し、グラフを確認したい時刻にスクロールして再生できます。

《パソコン等への移行方法》

- ・保存したいデータを再生しながら【U】をタップして録画する、または【V】をタップしてまで範囲を設定し（最大10分）ダウンロードすると、アプリのアルバム【E】に保存され、デバイスの写真アプリへのダウンロードが可能になります。
- ・写真アプリへデータをダウンロードし、パソコンへデータを移行します。

■ご注意

- ・はじめて使用する際はmicroSDカードをパソコンでフォーマットしてください。
- ・microSDカードは電源をONにする前にセットしてください。電源投入後にセットすると正しく認識できません。
- ・本製品はWi-Fiが届かない場所では録画はできません。

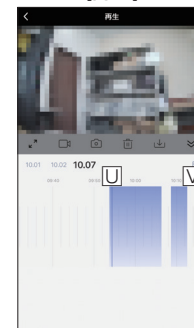
【図11】



【図17】



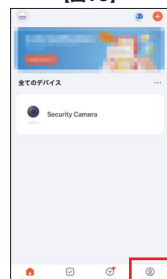
【図18】



動体検知画像の確認

- 1.アプリのデバイス一覧画面の「プロフィール」をタップします。【図19】
- 2.中央の「メッセージセンター」をタップします。【図20】
- 3.「動体検知」をタップします。【図23】
- 4.動きを検知した時の画像が表示されます。【図24】

【図19】



【図20】



動体検知メッセージの設定

- 1.アプリのデバイス一覧画面の「プロフィール」をタップします。【図19】
- 2.右上のアイコンをタップします。【図20】
- 3.「プッシュ通知」をタップします。【図22】
- 4.「デバイスアラート」と「システム通知」をオンにします。【図21】
- 5.カメラが動きを検知するとメッセージでお知らせします。

【図21】



【図22】



【図23】



【図24】



デバイスの共有を追加

- 1.「共有デバイス」をタップします。【図11】
- 2.「共有を追加する」をタップします。【図24】
- 3.共有する人数とソーシャルアプリケーションを選択します。【図25】
- 4.ライブ映像を複数人で確認できるようになります。

【図24】



【図25】



その他

■タイムスタンプ（画像への日付・時間の設定）

- ・Wi-Fiで本体と接続完了した時に本体の時計表示がスマホの時刻と連動し、撮影データのタイムスタンプとも連動します。

■リセット方法

- ・充電後も電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などは、リセットボタン④を押して、リセット処理を行ってください。
- ・リセットボタン④を約5秒長押しすると、ステータスランプ⑤が赤点灯に変わり、時計表示が「00:00」に変わると、リセットが完了します。
※リセットすると再度アプリとWi-Fi接続し、デバイスの追加が必要になるので、ご注意ください。

＜注意事項＞

Ver.02

- ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。
- バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。
- 製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。
- プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。
- 輸入品につき、製品箱等にキズ／汚れがある場合がございます。

注意・警告



本製品は高精細画質の録画および保存を行うため、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池は、ニッケルベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、**高温・加熱のある場所では発火の可能性がありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。**またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電（完全に放電した状態）の状態では保存しないようご注意ください。（電池の寿命が極端に短くなります）ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保存される事を推奨いたします。

Connection with the human
isLink
イズリンク株式会社

輸入・販売元
イズリンク株式会社
〒332-0034 埼玉県川口市並木 3-9-1 第二永新ビル4F

カスタマーサポート窓口
✉ support@islink.jp
営業時間平日10:00~17:00

製品サポートページ

<http://www.islink.jp/sp/>

SPYDERS®

製品保証書



この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。

製品名		置時計型ビデオカメラ（型番:C-512）		
お客様	お名前	様		
	ご住所	〒 TEL		
	お買い上げ日 （製品到着日）	年	月	日
保証期間		保証対象		販売店記載欄
1 ヲ月		製品本体		

領収書／納品書添付欄

※購入先／購入日が判別できるものがが必要です※

■不良事象（原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください）

.....
.....
.....
.....
.....
.....

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの（領収書や納品書）付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。

【保証規約】

- ① 保証期間について
保証期間は製品保証書に明記された期間とします。
- ② 製品交換・修理後の保証期間について
製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。
- ③ 初期不良
製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
- ④ 製品保証
ご使用后、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。なお、往復の送料はお客様のご負担となります。
- ⑤ 製品検査および修理
お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。なお、動作チェックには、2～3日いただく場合もございます。また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合もございますのであらかじめご了承ください。
- ⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品
(1)製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
(2)弊社への事前連絡なく返品された製品
(3)製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限ります。)
(4)お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
(5)化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
(6)譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
(7)火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
(8)製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
(9)製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)
- ⑦ 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみ)
■生活防水機能とは 【防水性能のJISに等級】
※4級 防まつ型（生活防水・汗や多少の雨など水圧がかからない水滴がついても大丈夫）
(1)製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていませんのでご注意ください。
(2)シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。
(3)蒸気に対しては防御されませんのでお風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。
(4)使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

【免責事項】

- (1)製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2)MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。